

# 今よみがえる 桑折西山城の歩み

## 復元までの道のり

約490年の時を経て、なぜ桑折西山城は再注目を浴びることになったのでしょうか。これまでの整備の経過を振り返ってみましょう。

桑折西山城跡の整備計画は、平成2年、国から史跡（城跡）に指定されたことにより、大きく動き出しました。町は、平成10年度に「史跡桑折西山城跡保存管理計画」を策定し、大半が民有地であった史跡指定地を、平成14年度から平成17年度まで4年かけて公有化を行いました。さらに、平成18年度に史跡全域の試掘調査の結果をもとに、「史跡桑折西山城跡整備計画」を策定し、7年かけて発掘調査を実施。その結果、本丸や西館などからさまざまな遺物や遺構を発掘し、城が伊達氏にとって重要な居城であったことが改めて判明しました。その後、平成27年度

に「史跡桑折西山城跡整備実施計画」を策定。平成28年度から5年計画で、建物跡や堀、土塁などの平面復元をはじめ、盛土復元や樹木伐採、遊歩道整備、見学動線確保を行いました。そして、全国山城サミット開催に向けて、令和元年に「桑折西山城復元祭」を開催。中秋の名月に合わせて本丸をライトアップし、夜景を眺めながら、戦国時代さながらの素焼きの土器（かわらけ）で酒を酌み交わし、当時の宴の雰囲気味わいました。昨年は「桑折西山城ライブ2020」を開催。芸能界きつての歴史通とも言われる俳優の高橋英樹さんと城郭研究の第一人者である奈良大学教授の千田嘉博先生を講師に迎えた「歴史トークショー」や、戦国時代を体感できる甲冑体験、刀や万華鏡などを作るワークショップを行い、子どもから大人まで楽しく歴史を学びました。



▲まるで天空で開催されているかのような絶景を舞台にした歴史トークショー（令和元年「桑折西山城復元祭」より）

## 桑折の魅力あふれる大会に

これらの長期にわたる整備の集大成として行われる、「第28回全国山城サミット桑折大会」。全国から注目が集まる今大会も、桑折ならではの見所が多くあります。毎年大人気の千田嘉博先生と落語家の春風亭昇太師匠による豪華な「歴史トークショー」は必見。また、迫力満点の伊達武将隊の演武や当時にタイムスリップしたような「戦国体験コーナー」、「桑折戦国市・楽市楽座」など、魅力ある企画で来場者を迎えます。

## 桑折西山城跡の整備年表

昭和	平成	令和
60	2	元
「西山城跡詳細分布調査」開始	「国の史跡に指定」	2
	・城や伊達氏に関わる調査が進み、空堀や土塁の表面遺構が良好な状態で残されており、城が伊達氏の居城として使われていたことが明らかであることが解明された。	30
	「保存管理計画」策定	29
	「整備計画」策定	28
	「保存修理事業」「発掘調査」実施①	27
	「整備実施計画」策定	20
	「整備事業」実施	18
	・登城道（大手道）の遊歩道整備、平場の樹木伐採、トイレ撤去	10
	・本丸の遺構復元整備、遺構保護盛土、樹木伐採	28
	・中心建物跡・表門跡・裏門跡・柵跡平面表示②、サイン整備、砲台場や中館・西館の盛土工事	27
	・大手道の整備、中館・西館の部分伐採③、本丸の周辺伐採工事	20
	・西館の遺構整備（枅形状虎口の保護、通路整備、サイン設置）	18
	・伊達五山である観音寺そばの大手口（当時の城への登り口）周辺を登城口として整備④	10
	町老人福祉センター「大かや園」内にガイダンス（案内）施設整備⑤	2
	写真やパネルで桑折西山城に関する情報を解説し、城跡や播磨館跡などからの出土品も展示。	元



## いよいよ今秋開催 全国山城サミット 桑折大会

年に1度の祭典「山城サミット」が、今年は桑折町で開催されます。楽しく歴史を学びましょう。

●日時  
10/30<sup>土</sup>、31<sup>日</sup>

●場所  
桑折西山城跡、ふれあい公園「ピーチウィング」ほか

### 1 day

- ・桑折西山城跡見学会
- ・伊達氏発祥の地バスツアー

### 2 day

- ・歴史トークショー
- ・桑折西山城跡見学会



- 両日開催
- ・武将隊の演武
  - ・戦国体験コーナー
  - ・桑折西山城跡ライトアップ
  - ・スタンプラリー など

詳しくは特設サイトへ。詳細決定後、広報紙でもお知らせしていきます。

